夕刊
五月二十九日發行
定價 一部金五錢 一ヶ月金六拾五錢（郵稅拾五錢）
廣告料 普通欄 五號十二字詰一行金六拾錢
發行所 磐城新聞合資會社
（日曜祭日翌日休刊）
東京振替一〇八・五六五番

隨筆

關西四國の旅

山田生

六

名古屋の汎太平洋平和博覽會はべらぼうに規模の大きいものだ、大名古屋の偉容を中外に示すにはよいだらうが、全部一廻りするに幾十里といふに至つてはとても見切れない、博覽會もこう大きくなつては何うかと思ふ、入場人員二百五十萬人の豫定があと開期一ヶ月もあるといふ四月末に既に滿たされたといつてゐたが、これは全く地の利の御陰だ、京都奈良、伊勢を目指す全國の觀光客は序でに皆名古屋に寄るのだ、一日平均五萬人の入場者があるといふ、名古屋は惠まれたところだ

道路の完備は名古屋の强みだ、家のないところに鋪裝道路が出來てあとから家がどん／＼建つて行くのだの家建つた後から市區改正をして家をこはして道路を作るとは理が違ふ、新ら―く出來た東山の自然動物園植物園、森林地帶のドライヴゥエー、すばらしい設備だ。入口百二十萬の大名古屋の裝飾としてはふさはしいものだらう。名古屋はどこまで進むか想像がつかない

名古屋城は何時見てもゝ頭が下がる、金の鯱は夕陽を受けて燦然と輝いてゐた、市役所の建物は立派だが强ひて名古屋城と調和をとゝつもりか、塔の先端に城廓風の屋根をつけたのは名古屋人の自慢の一つである樣だが、鷄の樣な感じがして自分には好感が持てぬさつぱりした洋風で何故惡いのか、縣廳もやはりそんな樣式で建築中だが餘りこだはり過ぎはせぬかと思ふ

名古屋は觀光地ではない、躍進し發展する都市の標本だ、そのつもりで名古屋は見ねばならぬ（完）

比叡山（二）

島田忠夫

山上積雪

○明けがたに降り止みたらむ山道の積みし雪には行きし跡なし
○くぐもりし杢の下びに光延ぶ大き湖をここに見にげり
○谷深くかかれる瀧の音もなくて雪はこぼれ落つ杉の下みち
○ま近くて霧らへる峰をさながらに追はるるごとく鷹かすめとぶ
○道の、の杉の高き根より埋む雪になづみて行くも寂しき
○大いなる杉の梢よりしづるる雪わが目の前に落ら響みたれ

歸れ小犬

範宗

汚ない小犬が
入つて來た
ソレ／＼
おい出せ
おつ歸せ
おい／＼そつちへ
行つちや駄目
ソレ／＼
出口は
こつちだぞ
そんなに泣くない
弱虫やい
ソレ／＼
からすが
笑つてる
（合唱）
歸れ／＼かあへれ
泣かずにかあへれ
お宿へかあへれ
お母さん犬が
探してゐろうに

野麥 第一輯

郷土文化について　片寄耿二

詩・高瀨勝男

俳句
何鳴　上鶴　秋岳
欣々子　金鈴子　涓至
千保　露草　光雫
栴檀子　武門　柴子
水明　みどり

暮鳥以後を語る座談會
石川武夫　片寄耿二　高瀨勝男　中野勇雄　松村清　佐々木顯　島田春雄

野麥萠ゆ　野本多霞夫

短歌
萩原夾人訪問記
高久晩霞　新妻久滿夫　松村清　柏木哲　佐々木顯　高木愛二　國玉喜輝　美綺一郎　野本多霞夫
白木英尾　箱崎半吾　高端魏　佐藤清長　城之鳴　戸部曙歌　吉田僊　小山田滋

◎わが愛誦する歌……十五氏

民謠・小濱牧泉

同人すゐひつ
美崎一郎・大越洋
石橋柴子・白木英尾

マルトモ柴田書店發行

5月30日
△全滿洲各地靈塔の春季大祭擧行△東郷平八郎元帥三年祭△日露戰爭で我軍大連を占領す（明治三七）△大藏省に預金局設置（明治一八）

5月31日
△馬關を下の關と改む（明治三三）△東京上海間無電開始（昭和九）△南阿聯邦成る（一、九三〇）△ニットランド大海戰（一、九一六）

○島田忠夫氏墨書展覽會　七月十三、四、五日東京銀座、ギャラリー、日本サロンに於て開催、贊助出品、山口蓬春、金澤重治、福田豐四郎の諸畫伯後援

謝今田恩師銅像　珠雲　小野務平

良金鑄像立芳園
風化郷人道德敦
仰見済手多愧報
曾無一寧報師恩

講談

妖刀流轉（えうとうるてん）

(100)　邑井貞吉演　佐々木今朝吉畫

魔劍の行方（六）

チビリ／＼酒を飲みながら聞いて居りました老人が眉根に皺を寄せまして

老『成程それは良くない夢だ、嘸氣味もお惡かつたであらう、失禮ながら貴方は何處のお仁か存せぬが、氣をおつけなさらぬと可けませぬぞ、見らるゝ通り粗末な服裝を致して居るから怪しい者とお思ひにならうが、私は決して不正な人間ではない、何を隱さう本業は刀劍の鑑定をして諸國を廻り道中をするのが一つは私の道樂ぢや、綺羅を張つて旅をすれば、氣骨も折れる費用も嵩む若い者ではなく老人の氣散じ、見られも振りも構はず斯樣な姿で押廻して居るのぢやが、只今貴方は仔細あつて云々と申された、いづれ何か由緒のある刀劍と思はれるが、刀といふものには兎角この因緣とか祟りとか往々に有るものぢや、何うも今貴方が見たといふその惡夢が氣にかゝつてならぬが、何と私も刀劍の鑑定を稼業にするもの、後學の爲めにその刀といふのを見せて下さらぬかな』

こう言はれた時に十内が元より人を疑ぐるなどゝいふ心持はない人間故、スグにも出して見せようかと思つたが、イヤ／＼そうでない、自分が拾つて手に入れたものゝ、一旦郡上まで持つて歸つて西條さまに御覽に入れ、然るべく始末をする迄は、滅多に他人に見せべき刀でないと氣がつきましたから

十『ヘエ、有難う御座ります、そういふ事なら願つても見て頂き度う御座いますが、何だか私は今の夢でモウ刀の包へさはるのさへ氣味が惡くなりましたから明朝にでもなりましてから御覽に入れると致しましよう！』

醴よく斷つて自分の臥床へ歸り

十『眞平お先きへ御免下さいまし』

と挨拶をして寢て了つた

老人は酒が濟んで飯にかゝり、一人で淋しそうにモソ／＼と喰べてゐたが、枕についた十内はスグとろ／＼としたものゝ、再びウーン／＼唸り始め、

十『ウーム、アゝ、助けて呉れ』

と大聲に叫んだ、老人も愕然として十内の方へ目をつける。

今度は揺起される迄もなく十内が自分で飛び起き、

十『ウ、苦しい、迚も堪らねえ、お客樣飛んだ御迷惑でせうが、又同じ夢を見てうなされました、この塩梅では今夜はろくに眠れないかも知れねえ』

と溜息を吐いてゐる。飯を食ひかけてゐた老人が、

老『それ見なさい、だから云はない事ぢやアない、先刻もいふ通り私は刀劍を扱ふのが職業、心得があるから御注意をするのぢや、兎に角一度私にその刀を見せなさい、二度とモウうなされぬように、私が呪ひをして進ぜよう、惡い事は云はないから出してお見せ』

と老人にこういはれて、十内もその氣になり、

十『それでは貴君にお呪ひをして貰ひましたら、モウうなされずに濟みますか』

老『如何にも、拙者は決して嘘は言はぬ、兎に角刀を此處へ出しなさい』

十『左樣で御座いますか、何だか氣味が惡いが、それでは思ひ切つて、見て頂きませうかな』

恐る恐る寢床の下から、取出した風呂敷包。

十『濟みませんが貴君解いて見て下さい』

老『ハゝゝ何もその樣に怖がる事はない、ドレ／＼拜見をしようかの』

ほねつぎ
桑原柔道整骨院
平市公園下　電話六七四
神經痛ニオレンヂ
リウマチスニパスタ

技工代診希望ノ者十八才以上經驗無キモ可一名入用
植田本町　森合歯科醫院　電話七一番

上原家政婦會
平市紺屋町一一
會主產婆　上原通子　電話二二番
產婆看護婦資格有者ニシテ最モ熟練ナル者ヲ一般家政婦トシテ派出致シマス

豆炭、コールタール販賣
一、品川豆炭
大袋　五貫匁入　金七十五錢也
小袋　壹貫匁入　金二十錢也
壹袋カラ配達致シマス、ドウゾ御注文下サイ。
一、コールタール一本（十五キロ入）金九十五錢
一本ヨリ配達致シマスカラ是非御試メシ下サイ。
電話三七番
平驛前　阿部石炭店

廣告
吉田眼科醫院

恐るべき中風、腦溢血を速治せしむる
アイヨー錠
血壓を下げ、血管若返り、中風を全治し、早老及老衰を豫防す。
中風の原因は血管の硬化にあり血管硬化すれば血壓高まり精神的並に肉体的に退行現象を生じ所謂老年病を誘發し或は中風腦溢血を突發す。
アイヨー錠の應用は血管に若返り現象を與へ老衰の進行を緩徐ならしめ初老及中老期に隨伴する總ての不快症を除去し中風を豫防す。
動脈硬化症、高血壓症、初老期に於ける体力及精力減退、中風、腦溢血の豫防に常用すべき貴重藥
百四十四錠（八日分）貳圓　四百八十六錠（廿七日分）六圓
千八百錠（百日分）貳拾圓
專賣店　山野邊藥局　平市五丁目（電呼六六八）

中古各種レール鐵管
礦山用機械器具類
製鐵原料問屋
二大製鐵會社特約店
海軍工廠御用達
銅鐵　機械
KS　井尻七三郎商店
本店　福島縣平市鍛冶町十一　電話五二二番
出張所　大阪市南區安堀町三十三番地　電話東五三三四番
支店　呉市藏本通十一丁目一番地　電話二一二〇番
御買上品精々御安く納品致ます
御拂下品は精々御高値に買受ます

和洋　建具　家具　テーブル　椅子
其他裝飾品一般……
御用命は迅速に御務め致します。
諸官衙　各學校　御用達
製作販賣
片寄製作店
平市五丁目四　片寄小彌太　電話四八四番
十五、六歳以上の見習徒弟募集　申込は面會の上

產婦人科　外科　藥局
院長　木村寅次郎
醫學博士　內本宗八
藥劑師　大岩俊雄
入院隨意　病室完備
木村病院
平市新川町十九番地　電話一六四番

磐城の御みやげ品
名物　靈峰羊羹（みやま）　金十錢
姉妹品　柿羊羹。のり羊羹。沼ノ内辨天羊羹。
御旅のお出入には好個のお土產品です。
小賣御希望の方お申越下さい。
製造發賣元　小川郷驛前　平屋賣店

平市田町
高久病院（電話五三一番）
內科　外科　耳鼻咽喉科　レントゲン科
小兒科　花柳病科
醫學士　高久忠
新潟醫學士　赤羽清
藥劑士　佐竹菊雄

高く盃を擧げて＝全山の前途を祝福す

明朗一色に塗り潰す あすの第二磐炭着炭式

既報＝優秀な九尺層と云ふ常磐炭界の寵兒第二磐炭長倉本坑の着炭式は愈々明三十日午前十一時から本坑々口に於て本社岡部重役、菅原鑛業所長、前川同坑長以下職員及び全山一千名の從業員參列、湯本町縣社温泉神社の佐波古神官によつて擧式、一山の安泰操業の伸展を祈願するが、當日は去る九年十一月同坑開鑿の鍬入れ以來日夜熱心に努力を續け來つた職員從業員に各金一封を贈つて其勞を犒ふ外酒肴手拭を配り神樂、相撲、花火等餘興の數々に全山を歡樂境化し大にお祭り氣分を漲らせて幸先きを祝ふ筈であると

高らかに萬歲三唱

來月一日の奉告祭

平市制施行の奉告祭は既報の如く來月一日午前九時から十時迄縣社子鍬倉、飯野八幡の兩神社で執行するが次序左の如く決定

開會の辭 國歌齊唱 勅語奉讀 式辭 祝辭 萬歲三唱 閉宴 萬歲（平市）

平に『三田小路』

從來の三丁目北裏通り 市の誕生記念に改稱

平町三丁目北裏通り（由良の助酒店側より松のすゝ角に至る）は平町の都心に位し乍ら從來公稱的の名無く事毎に不便を感じてゐたが市制實施を機會として適當の名稱を附すべく一昨二十七日夜關係者が會合新名稱に就き投票の結果三丁目裏と田町との連繫に因み『三田小路』と決定、市誕生の當夜披露祝賀の提灯行列を催すが同時に三田會を組織し隣保の親睦、舗裝その他町内の美化などに努むることになつた

町會解散式

平町では二十九日午後一時から町會協議會を開き自治功勞者（町議區長）等を表彰後町會の解散式を擧行

平窪村でも同日村會を開き同樣解散式を擧行した

國母陛下 坤德畏し

回春園に御菓子料

畏くも皇后陛下には豊間村回春園に收容されてゐる二十一名の患者に對して御菓子料金一封を御下賜あらせられた旨二十八日御沙汰あつた

軍用罐詰の委託工場に

四倉水加工場指定

過般落成式を擧行した農村工業獎勵施設工場たる四倉町石城水産加工販賣利用組合の水産加工場は關東以北第一の農村工業罐詰工場として業績を期待されてゐるが縣では今回伊藤知事の名で同工場を軍用罐詰の委託工場として指定方を軍部當局に申請する事に決定したが同工場ではオイルサーデン、トマト、サーデン、鰮ボイル、北寄貝ボイル等の罐詰をやつて居り更にどんな軍部の需要にも應ずべく鰮鯖等の罐詰も製造する準備を急いでゐるが軍部からは當然指定されるものと觀られ軍需罐詰工場として躍進する日も遠くはあるまい

小川村議改選結果

上、下小川村の村會議員選擧は昨二十八日行はれた

（上小川）投票總數四〇二 棄權三五

（下小川）投票四三三 棄權三四

當選者左の如し

（上小川）三三箱崎利一 三〇楢田政松 三五菅波登 四一草野淺右衛門 三六佐藤繁 三四高木藤嗣 三一草野定藏 二九草野芳衛 二四國井勝丸 二九江戸川粂三郎 二一吉田要助 二八草野秀雄（次點）一八大平盛之助 一八柳内鶴之助 一佐藤定之

（下小川）三九松本喜八 三六國井政久 三七吉田勝彦 三八吉田千代松 三六鈴木良五郎 五一猪野右吉 三六柴崎佐吉 三二白石長太 三二大森春保 二九猪狩辰三郎 二六吉田長次郎 二五長谷川吉松（次點）二一鈴木宗次郎 一鈴木長三郎

苗代枯死？

柴田技手急行

昨今の不順天候に禍ひされてか豊間村沼の内辨財天附近の苗代が黒くなつて枯れて行く憂ふべき現象に郡農會柴田技手が今二十九日急行した

經過良好

郡下の春蠶況

全國養蠶家待望のうちに沼津市場は愈よけふ蓋明けされた、郡下の春蠶は其後順調に進み出廻り期を控へて目下養蠶家は日夜の別なく手を施してゐる、蠶業取締平支所最近の調査による郡下の春蠶況左の如くである

△掃立は早掃が五月五日、大並五月十日で早掃のものは目下四齡四、五日、大並は三齡五、六日で何れも經過良好

△桑の生育狀況普通で霜害は行はれてゐない

△氣象上の蠶兒及び桑の生育に與へた影響は認められない

地方最初の温床苗代

郡農會柴田技手調査

既報＝凶作克服の意氣に燃えた川前村山下谷大川原清吉（三六）さんが實施した温床苗代は郡下最初の試みだけに關係筋ではその成果を期待し郡農會柴田技手が詳細調査した、同君は田村郡艮弁村から養子となつた村の中堅青年で『煙草を作る手數から見たら何でもないですよ』と少らず張り込んでゐると云ふ、品種は縣の獎勵による陸羽一三二號で四月十五日播種去る十五日試作一反四畝歩の田植ゑを了したもの

温床苗代の材料は先づ木葉五、六寸を敷きその上に馬肥五寸位、川砂坪當り二石二斗、更に腐蝕した木葉と滷カスの混合物を坪當り六斗位まいた上播種、その上にサッと土をかけたもので害虫のつくのが最も懸念されてゐる

投槍

投書歡迎

店員慰安制定私見。。。。。。

◇店員生活實に二十年其間何等の慰安、表彰等を受くる機會に惠まれなかつた自分の過去を顧て漫ろに荒涼たる沙漠を歩み來つた感無きを得ない

◇六月一日から市になる大平今日の殷盛を來したのは必然的に此事あらしめた幾多原因はあらうが、永い間土地の商賣戰線に活躍した吾等店員の苦鬪にも一瞥を投げて欲しい

◇下積みになり續けた吾人に一日の慰安はまさに旱天の慈雨である。どうか年にせめて盆、正月の二度位天下晴れての安息日を定めて貰ひ度い

◇内容は必ずしも資澤を望まぬ。先づ手頃な處で劇場なり常設館でも借りて全店員の貴重な體驗談や各自の隱し藝などに一日ゆつくり解放された氣分に浸り得れば充分だ

◇輝かしい市制實施を機會として市當局をはじめ各大小店主、商工會などの關係各方面に熱望する。要は市の商店員らしく生活を向上させて頂き度いと云ふに外ならない（佐藤政好投）

小田氏を祝福

昨夜谷口の淸宴盛況

小田吉治氏の紺綬褒章拜受祝賀披露宴は既報の如く昨二十八日夜谷口樓に於て令息龜太郎、令甥松本榮一の兩氏も列席の下に開催したが出席七十六名、野崎氏より小田氏が今日の榮譽に浴する迄の經過を述べ次で小田氏の挨拶に對し菅沼町長、下野古河礦業所長、正木磐女校長の祝辭あり宴に入つて献酬歡談初夏の一夜を心ゆく迄小田家一門を祝福し藹々裡に八時散會した

一人平均二百十 獵天狗鼻高々

平署管内捕獲調べ

獵天狗の犧牲になつた鳥獸調べ―平署最近の調査によると十一年度分（昨年十月十五日以降今年四月十五日迄）の狩獵免許者の捕獲高はその數三萬二千六百二十四

（乙種者）二二、三三五

（甲種者）一〇、二八九

で獵天狗が百五十二人だから一人平均二百十四を獲つて鼻高々！とした勘定になる、捕獲鳥獸の主なるもの左の如く何と云つてもスゞメが親玉である

（すゞめ）一〇、三二二 （りす）五、三二一 （やまどり）三、一八一 （きじ）一、九三九 （あをじ）一、七二七 （うさぎ）一、四四五 （はと）一、四二五 （かも）八八八 （しぎ）七一八 （うづら）六八五 （牡いたち）六四〇

今年度砂防工事認可

本郡は鮫川と仁井田川

内務省は二十八日附を以て本縣申請の十二年度砂防工事實施の件を認可したが本郡關係左の如し

△鮫川流域鹿築澤、施行區域―上遠野村大字深山田字鷹巣、工費九千圓

△仁井田川、施行區域―大野村大字八茎字紫竹、工費七千四百圓

海軍兵出發

平町出身左記兩君は六月一日入團するので三十一日午前七時二十二分平驛出發

才槌小路海軍水兵塚本慶治 禰宜町海軍航空兵竹村彌賓

勤續區長表彰

平町では三十一日左記永年勤續區長に記念品を添えて表彰する

山川角粂吉 木澤常松 長崎孝之助 松本愛三 佐藤瀨富彌 齊木秀次 酒井政榮吉 鍋田三重之助

爲替泥少年感泣

執行猶豫の恩典に

既報―錦局から小爲替證書を竊取、茨城縣高萩局で四十圓を騙取した錦村上中田昭和人絹職工瀧田敏彌（一八）假名―の公判は二十九日平區野木判事係り石合檢事立會で開廷、懲役一年を求刑判事は『被告は未だ若いのだから心掛一つで立派な人間になれる』と懲役一年但し四年間執行猶豫の寬大な判決に被告は感泣して引下つた

其頃の町議戰を顧る

現在の約六分の一に過ぎなかつた

級別掉尾の有權者數

○△生記 (16)

青山新吾の替玉投票事件に關し十七日（大正十年六月）の本紙は其の應酬欄に於て次の如く書いてゐる

▽……選擧界空前の怪事として突如全町の耳目を聳動せしめた所謂代人投票事件は、最近本人青山氏が罰金百圓也の處刑を受けた事によつて先づ以て司法方面の一段落は着いた譯である、吾人は右擬律の寛嚴輕重を云爲するの自由を有せず且つ之を問ふの必要は無いが該事件が斯の如く實在の事實として發表せられた以上、吾人は右既發確定の事實を根基として他迄合理合法的な態度に出で、全町民の肯綮に當る決定を與へられんことを選擧異議決定の五委員及平町會議員たる三十の選良に熱望するものである。今や時期は事實の審理調査を名とし、何とかして一方の血路を發見し、畜々戀々その復活蘇生に無理算段を爲すべき秋ではない行政裁判所の判例は斯うした場合に於ける去就に就て選擧の再執行を吾人に示して居る

×

▽……青山氏の清からざる一票は落選候補H氏に投じたもので、何等選擧の結果に異動を生じない、隨つて再選擧の要は無い筈である、と一部は見解して居るさうである、吾人は論の當否は姑らく不問に附して斯の如き消息の内容が、何時如何なる形式によつて一部に洩らされたかに就て一應の詮索を試み度いと思ふ。蓋し無記名投票の精神觀念から觀てその被選擧人氏名を發表し或は發表せしむることは、疑も無く無記名投票による選擧の神聖を害するものがあるからである。斯くの如く恰も敬虔なる眞理の殿堂を毀損破壞するが如き無智無謀なる擧に出でその選擧の神聖を蹂躪して迄も二級町議の選擧有效を强辯するは男兒の本領から云つて吾人の絶對に採らざる處である。云々

×

（十八日記事抄錄） 五名の委員は爾來研究に研究を重ね、十六日委員會を開き審議の結果愈々成案を得るに至つたので十八日再委員會を開き之が決定書を作成し廿一日の本會議に報告する段取りとなつたが委員會の内容は二十一日迄堅く秘密を守ると云ふ申し合せをしたとかで發表の自由を有せぬが選擧を遣に直すと決定せぬこと丈けは確かであるらしい。云々

野球

平商對古河礦業所の野球選を三十日午後一時から好間グラウンドで擧行

天氣豫報

小名濱測候所發表

今晩は北東の風雨
明日は北東の風曇

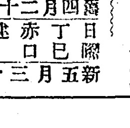
略式罰金二〇。。。。

四倉町原田自動車助手鈴木幾治（一八）假名―は無免許で自動車を運轉、平區から略式罰金二十圓、又高久村下高久魚行商矢吹彦三郎（三二）同村佐藤今朝右工門（四六）の兩名は賭博開張、略式罰金各二十圓

三十日（小名濱測候所發表）
滿潮 前五、四五 後八、三五 干潮 前〇、四〇 後一、二〇

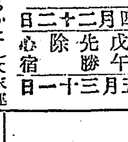
三十一日
滿潮 前六、三〇 後九、二〇 干潮 前一、三〇 後二、〇〇

諸判定總裁 東京市本郷區弓町四丁目 高島易斷總本部 神宮館編



舊四月二十一日 日曜 丁巳 赤口 建 房宿 新五月三十日

▲一白 千さくつせざる勇氣を持すれば益々しん長せん▲二黑 意外の障落を生ずる日自重すれば平かなり▲三碧 吉なりと思はるゝ事にもじゆく慮再考すべき日▲四綠 勢に任せて進まざれば相應の利じゆんも獲得す▲五黃 己の地位をたかさるゝ懸念あり上下親むべし▲六白 はらん重疊の日起業開店見合せ病盜の難警戒▲七赤 弓折れ矢盡くるが如く戰鬪力を失はんとす▲八白 堅忍不拔の意氣を以て事に突進すべし後吉▲九紫 手腕程に成績を擧げ得ざるも落膽せず進め



舊四月二十二日 月曜 戊午 先勝 除 心宿 新五月三十一日

▲一白 運氣なめらかにして家運向上の日和合が極大切▲二黑 足並次第に亂調子となり意外の失策を生ず▲三碧 言行共に秩序を正しうせば萬事進展する日▲四綠 意外の方面より故障の起る目油斷す可らず▲五黃 過大の企てを起さゞれば財貨をつかむべき日▲六白 雌伏して本分を守れば氣運次第に好轉の日▲七赤 勢力の沈たいせる時にて妄りに計劃するは凶▲八白 衰運の氣たゞよひ後の二分にて破れんとする日▲九紫 精力を籠め着實に終始一貫せば大望も成る

祝 平市

記念福引大賣出し

六月一日ヨリ……七日間

躍進平市を記念し夏の特選秀逸品を大提供！

本セルの特賣と無料仕立

金貳圓御買上毎ニ福引券呈上
特等二十圓商品券 一等銘仙 二等中形 三等白地浴衣 四等風呂敷 五等呂錦紗前掛

持越品一掃大廉賣

◎かやト夏掛布團特賣！

夏の京呉服ご銘仙各種

中形の大市

パラマウント 着尺 一圓八十錢均一

三井の洋品雜貨 パラソルと日傘 大特賣

平市 三井呉服店 電話 三八・二八四番

五月人形

端午の節句飾は當店で

東都流行の武者人形や座敷幟揃 セット 甲冑揃 セット 其他各種陳道具揃 當店特製の外幟。布鯉等

平 四町目 スガノヤ提灯店 電話 九五

五月人形

御座敷幟 武者人形 御陣道具 特製布鯉

是非御覽下さい

金太郎玩具店 平 三丁目

新車のおしらせ

斷然!!! 乘心地良い!!!

ベビーフォード

入車いたしました。是非！御試乘の程を！

市内四〇錢…市外二割引

豆タクの……スヾキタクシー 電二一…